

令和5年12月28日
高知県公立大学法人
高知県立大学

個人情報の誤送信に関するお詫びとお知らせ

この度、令和6年度採用予定者(A氏)からの問合せに対する回答メールに、他の者の個人情報が含まれていたことが判明しましたのでご報告いたします。

このような事態が発生したことにより、本事案における関係者の皆さまには多大なるご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

1 本件の経緯

- ・令和5年12月21日：A氏から、宿舎の間取り等に関する問合せあり
- ・令和5年12月22日：A氏に対する回答メールを送信するにあたり、他の者へ同様の回答を行った際のメールを基に作成して回答
- ・令和5年12月25日：A氏からの連絡により、送信されたメールに、他人の個人情報が含まれていたことが発覚
- ・令和5年12月26日：A氏に対してお詫びと回答メール削除を依頼し、すでに削除済み
- ・令和5年12月27日：個人情報の漏えいとなった方に対して謝罪と再発防止策等の説明を行い、ご理解を得た

2 個人情報漏えいの範囲

- ・A氏以外への情報漏えいはなし
- ・流出した個人情報は、一人の方についての氏名、メールアドレス、家族情報、住所情報（都道府県名）

3 個人情報誤送信の原因

- ・A氏に対して回答するにあたり、他の者へ送信したメールを参考としたが、その際に他の者の個人情報を完全に削除せずにメールを作成・送信したことで個人情報が流出

4 再発防止策

- (1) 全教職員に対して、適正な個人情報の取扱について周知徹底を行う（インターネット上では、原則個人情報を取り扱わない）
- (2) どうしてもインターネット上で個人情報を取り扱う場合は、上司の指示を受けたうえ、暗号化するなど安全性を確保し実施
- (3) 人事に関する問合せの回答は、必ずメールの内容を所属長確認の上、回答を行う

学長コメント

このような事態が起きたことにより、関係者の皆さまにはご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

全教職員に対して個人情報の適切な扱いについて周知徹底するとともに、必要な対策を講じ、再発防止に努めて参ります。